

# 「白紙」から広がるもの



今日もJALグループの翼をお選びいただき、ありがとうございます。

夏休みシーズンですね。お子さまがいらつしやるご家庭は、宿題が気になりな月でもあるかもしれません。

JALでは昨年、夏休みの学びの一助にと「自由研究シート」を作りました。このシート、表面は「空の旅にかくれているサステナビリティ」をイラストやクイズで紹介しているのですが、裏面は真っ白。空港や機内、目的地といった旅のさまざまな場面でお子さま自身が見つけたサステナビリティを表してもらうようになっていきます。正直、ちょっと難しいのでは……と心配していたのですが、寄せられたシートには「飛行機が軽くなるとCO<sub>2</sub>を減らせるから、おもちゃをひとつ家に置いてきた」「世界中に友だちをつくる。きつと戦争がなくなる」などと綴られており、子どもたちの純粋な気持ちに感動するばかり。保護者の方からも、思いもよらないわが子の着眼点に驚きと喜びのコメントが添えられています。

ひよつとしたら、普段大人が何気なく用意している「型」や「誘導」が何もない「白紙」を前にして、

子どもたち自身が一生懸命考え、今

までとは違う目で飛行機を見てみたり、身の回りを振

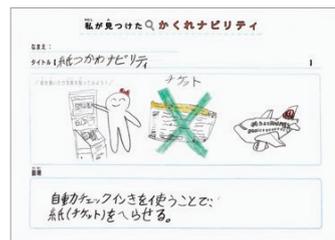
り返ったりして、豊かな発想が広がっていったのかもしれません。「自由に考えること」の大切さを改めて教えてもらった気がします。

考えてみますと、私たちも、知らず知らずのうちに持っていた先入観や既成概念を思い切って取り払い、そこから生まれた商品やサービスほど、長くお客さまに愛していただけているように感じます。子どもたちに負けず自由な発想で物事にチャレンジできるよう、社員たちの背中を押していきたいと思えます。

次回のご搭乗も心よりお待ちしております。

イラスト／山本祐布子

とっとりみつこ／1964年、福岡県久留米市生まれ。1989年4月入社（客室乗務員）。2019年に客室安全推進部長、2020年に執行役員 客室本部長、2022年に常務執行役員 客室本部長、2023年に専務執行役員 カスタマーエクスペリエンス本部長に就任。同年6月に代表取締役専務執行役員、グループCEOに就任し、翌2024年4月から現職。趣味は音楽鑑賞と大河ドラマを見ること。



▲昨年お寄せいただいた自由研究シート。JALでは、空の旅にかくれているサステナビリティを「かくれナビリティ」と称しています。

たびとりどり

代表取締役社長 グループCEO

鳥取三津子